第 2013-02 号

恵みと真理のニュース

2013 年 1 月の二次　恵みと真理教会
韓国 京畿道 安養市 萬安区 安養 5 洞 458-5 / ☎82-31-443-3731 / www.gntc.net

［証］　祈りに答えてくださり一生懸命に主の働きができるから感謝します。

私は1978年結婚して三人の娘を産みました。旦那は5人兄弟の中で長男なので、どうしても男の子がほしいという切ない気持がありました。私はその願いのためお寺に行ったり、占い師を訪ねて行っておはらいをしたりしましたが、結局何もおきませんでした。
当時キリスト教を信じる人たちが伝道しに家に来たこともありましたが、私は玄関も開けずに強く断りました。ある日、近所に住んでいた友達の勧めで1992年1月5日、恵みと真理教会で礼拝を捧げました。最初2、3年間は特に信仰もなくただ形式的に主日礼拝だけ捧げましたが、平日礼拝を捧げるようになってから徐々に信仰が成長し始めました。
天地を創造した神様、あがないの死なれのイエスキリスト、天国と地獄に対する確実な知識と信仰の上に立ったものの、1997年区域長に任命されました。任命されるとき当会長牧師先生が私の頭に手を置いて祈っていたら涙が流れ喜びで心がいっぱいになりました。
長女と三女は私より3年早く恵みと真理教会に行ってイエス様を信じ、それぞれ聖歌隊員として、また教会学校の先生として奉仕をしていました。後で聞いた話ですが、娘たちは親が救われるために一生懸命に祈っていたそうです。
私は引っ越しのため、荷物をまとめていました。偶然、長女の日記を見つけました。娘の日記にはお母さんを伝道した方に感謝しますという内容が書いてありました。その瞬間、以前私がお寺に通うとき、長女は教会に通っていましたが、その理由で殴ったり、憎んだりしたことが思い出しました。とても申し訳ない気持ちで涙が止まりませんでした。私の迫害にも関わらずちゃんと教会に通いながら信仰を守ってきた娘がとても素晴らしく、再び心から申し訳ない気持ちになりました。旦那のご両親も今まで仕えた偶像を捨てて私より先にイエス様を信じて救われました。その後から、私たち家族の救いのために一生懸命に祈ってくれました。私がイエス様を信じるようになったことを話したら両親はとても喜びながら私に聖書をプレゼントしてくれました。
私は30代のとき事故にあって頭にケガをしました。そのせいで、目の神経が損失され片方の目の視力に頼りながら生活してきました。片方の目だけで生活していたので見えている方の視力がどんどん落ちてきました。そして、夜中出かけることも難しくなり、道で近所の人に会っても気付かず帰ってきたりして誤解されることもありました。また、視力が悪くなって一番悲しくて辛かったことは、区域礼拝中に教会の新聞が見えなくなったことでした。“神様、お願いですから区域長としての働きがちゃんとできるようにどうか助けてください。これ以上視力が悪くならないようにしてください。”私は涙を流しながら切なく祈りました。そして、大学病院に行って検査をしましたが、希望がありませんでした。しかし、こんな私に神様は奇跡を与えてくださいました。医療宣教をしているお医者さんに会って再び検査を受けました。そのお医者さんは“手術をすれば0.5まで視力を回復することができます。”と私に希望を与えてくれました。2010年8月30日いよいよ手術を受けるようになりました。その結果、視力は0.9まで回復しました。ハレルヤ！お医者さんも看護師さんも期待以上の結果だと喜びながら祝ってくれました。無事手術を終えて聞いた話は、この手術が2年ぐらい遅れたら永遠に見えなくなったかも知れなかったと言われました。これは神様の恵みに間違いありません。20年間、見えない目で大変苦労してきた私を神様の働きによって、明るいこの世を見ることができたのです。またその喜びでもっと一生懸命に力を出して主のために働くようにしてくださって感謝します。
今年は特に感謝することがたくさんあります。足りない私に伝道賞をもらうようにしてくださって首席区域長の務めを与えてくださいました。主が与えてくださった務めと使命にいつも感謝しながら“あなたの羊の様子をよく知り、群れに心を留めておけ。”という主の御言葉を心に刻んで祈りながら区域の面倒をみてたくさんの魂を救うために力を尽くして主の喜びになり、神様の栄光を現す人生を歩みたいと、心から願っております。
私の家族を救ってくださり、大事な主の働きができるようにしてくださって、一番良いときに一番良い方法で、一番良いもので答えてくださる神様に感謝と賛美と栄光を捧げます。

［信仰コラム］　キリスト人の十特徴

“まる一年の間、彼らは教会に集まり、大勢の人たちを教えた。弟子たちは、アンテオケで初めて、キリスト者と呼ばれるようになった。”（使徒11：25、26）

イエスキリストを信じる人々を‘キリスト者’と言います。ヘブライ語では‘キリスティアヌス’です。招待教会時代、アンテオケの非キリスト者たちがイエスキリストを信じる者を区別するために名付けたものの、その意味は‘キリストに従う者’または、‘キリストに属した人’という意味をもっています。このようにキリスト者には固有の特徴があります。
第一、あがないの恵みと真理を徹底的に信じます。罪のない神様の一人子イエス様が私たち人間の罪の代わりに死なれました。そのため誰でもイエスキリストを信じると救われます。キリスト者はこのようなあがないの恵みと真理を固く信じて揺れることはありません。
第二、礼拝を楽しみにします。誰でもイエスキリストを信じて救われると神様を拝することが我々の存在の目的や理由になって生きていきます。祈りながら賛美し、神様に献金を捧げ、神様の御言葉を聞く礼拝を通して神様と交わる時間の楽しみを分かち合うことがキリスト者の特徴です。
第三、聖書を想考しながら記録されている御言葉を信じて従順します。聖書には神様の慈しみ深い喜び、完全である御心が啓示されています。聖徒たちの幸せのために神様が約束してくださった命令の御言葉が記録されています。また、キリスト者になると聖書を読んで黙想することが楽しくなり、それを信じ従います。
第四、信仰による苦難、迫害を恐れずに忍耐します。それは称賛と賞があることを知っているからです。信仰による苦難はキリストの苦難に参加することです。そのため喜びながら耐えることはキリスト者の特徴です。
第五、神様の権能と慈しみを信じて適切な助けを求めます。そして主の決定を素直に受け入れます。
第六、福音の伝えるために頑張ります。キリスト教の究極的な目的は神様の子ともになり、天国で永遠に暮らすことであります。死んだ後にはチャンスがありません。一人の魂が一千人よりも大事である事実を知っている以上、滅亡の道を歩んで行く不信者たちへの哀れむ心をもつことによって、熱い情により福音を伝えることがキリスト者の特徴です。
第七、楽しく主に捧げます。神様から頂いたものがどれほど多いかを考えながら神様に捧げる楽しみを味わい、また日々が経つことによってもっと捧げようとすることがキリスト者の特徴です。
第八、主を仕えるという気持ちで積極的に奉仕します。教会は自発的な献身と奉仕をする方々がいつもいます。これはキリスト者の特徴だからです。
第九、天国への希望をもって生きていきます。キリスト者は死を嫌悪しません。別れの悲しみを天国への希望で克服します。そして、希望のない不信者のように悲しまない特徴があります。
第十、主がこの世に来られる日を待ちます。イエス様が再びこの世に来られたとき、キリスト者は二つ素敵な経験をします。復活を体験し（Ｉデサロニケ4：16、17）、キリストとともに、　千年の間王となります(啓示録20：6)。そのため、主がこの世に来られる日を待ち臨みながらいつも緊迫な心で生きていくことがキリスト者の特徴です。
みなさんはこの十個の特徴で自分の信仰状態を点検してください。そして、この十個の特徴をすべてはっきり現すキリスト者になることをお願いします。

「チョヨンモク牧師先生の信仰コラム‘緑の牧場、清い川’本の語り中」

イエス様に対する三つの種類の反応と態度

恵みと真理教会 **チョヨンモク** 牧師

人類の歴史でイエスキリストの誕生と死と復活よりもっと重大な事件はないです.
地域ではパレスチナのエルサレムとベッドレヘムで, 時間ではわずか 33 年の間に起こった事だがその歴史的な事実の重大さは宇宙的で永遠なのです. そうするからイエスキリストの誕生と死と復活に関するお話はのべ伝えられ聞く皆にいつも神秘で新鮮な感動と恵みを霊に一杯にさせます. 毎年クリスマスが近付くと私たちの心がときめいて楽しい理由もここにあります.
今日はマタイ 2 章 1 節から 12 節まで記録された言葉を告げることで一緒に恵を分けます.
イエスキリストに対して人々が持つ反応と態度はイエス様の誕生の当時にでも今にでも違うところなしにさまざまな様相で現われています.
しかし各人がイエスキリストに対してどんな態度を取るかと言うことはその人の生涯と永遠な運命に決定的に重大なのです. だから聖書に登場する人々のイエス様に対する多様な反応と態度についてよく見ることで皆さんの信仰をもっと堅固にさせようとします.

第一は、ヘロデ王のような反応と態度を取る人々がいます.

イエス様に対して敵視して憎悪する人々がいます. こんな類の人々はイエス様に対して被害妄想症を持った者等です. イエス様を自分の地位や権威や利益に対して脅迫的な存在だと思います. 自分の欲望どおりこの世を渡るのにあって邪魔者で思います. こんな類の人々の中にはイエス様を対敵する事において卑劣で過激な行動をほしいままにするこれもあります. イエスキリスト信じる人を逼迫して教会を殘害してあるいは神様を対抗して途方もないものを言ったりします. ヘロデ王はこのような人々を代表するに値する典型的な人物です. ヘロデ王は王の地位にひどくとらわれすぎたからいつも疑心証に陥っていました. こんな人が将来王になる運命を持った限り子供が生まれたという消息を聞いたからどんな反応と態度を見せたのかすることはふえる見るように明白な事です. 聖書には“ヘロデ王と全エルサレムが聞いて騒いだ.”と記録されました. ヘロデ王は自分の王位を失おうとして不安を感じたしエルサレム民たちはヘロデ王がどんな残忍な措置を取るかも知れないと感じたから甚だしく恐ろしがりました.
歴史の中ではヘロデ王のように度が外れた誤解でよって悪しくて愚かな行動をする疑心証や被害妄想症を持った者等が数えきれなくあります.
今日も多くの人々が疑心証や被害妄想症を持っています. そんな症状がある人が不信者の場合自分のお子さんや妻がイエス様を信じれば親の地位やご主人の地位に打撃と損失が発生すると誤解するようになります. ヘロデ王は自分の地位と権勢を奪われるか心配で遂にベッドレヘムにある二才の以下の男の子をすべて殺す残忍で悪辣な行為をしました.
こんな行為をしてからも神様の懲罰を免れることができる者はいないです. ヘロデ王は神様の懲罰を受けて死ぬ時腸が腐って虫たちが全身に這って悪臭が出て誰も近付けることができない惨めな状態になってひどい苦痛の中に死んだと言います.

第二番目は、書記官たちのような反応と態度を取る人々がいます.

ヘロデが王宮で書記官たちを呼びました. 彼らに “キリストがどこで出るのか?”と問いました. 彼らはまるで録音でもしておいたように直ちに答えました.“ユダヤのベッドレヘムです. 予見者を通じてこんなに記録されています.”
彼らはイエスキリストの誕生に対する予言がある聖書句節たちを皆分かっていました. そうだとして彼らがこの消息を伝えた東方博士たちとともにベッドレヘムに降りて人でいらっしゃったイエスキリストの前にひれ伏せて敬排したんですか? そうではないです. 東方博士たちはベッドレヘムを向けて去ったが書記官たちは自分の家に回って行ってしまいました.
聖書を学問研究の材料にしてその以上他の関心のない人々は書記官のような類の人です. こんな者等はイエスキリストにひいては黄金と乳香と沒薬を差し上げながら排いしないです. 皆さん周りに書記官のような人々がいれば手を突き出して導いてください. こんな人は少しだけ導いてくれればベッドレヘムに降りる可能性があります. エルサレムの書記官たちのようにイエス様に対して, 教会に対してよほど分かっているしあるいは好感を持っていながらもイエス様を敬排するままに進むつもりがない人々にはベッドレヘムに降りてイエス様に敬排しようと強権して導いてくれる人が必要です. 聖徒の皆さんが熱心を出してその役目を手におえてください.

第三番目は、東方博士みたいな態度を取る人々がいます.

東方博士たちはエルサレムへ来て言いました. “ユダヤ人の王で生まられたがたがどこにおられるか? 私たちが東方で彼の星を見てその方に敬排しに来ました.” 彼らはユダヤ人の王で誕生した赤んぼうに敬排するためのこれ一つ目的にはるか遠い東方から来ました. 彼らは星が現われた時, その星の色, 星の位置と大きさを調査して記録することで満足しなかったです. 彼らは川, 砂漠, 暑さ, 寒さ, 危険なのに星の引導に付いて行進しました. 万王の王になったその方の前に敬排することをと思ったら心が感激されて所望があふれて疲れなくて尋ねて来てついにエルサレムに到着しました. そして“その方に敬排しに来た.”と言いました.
彼らがヘロデ王の指示を受けて立ち去ったがちょうど東方で見ているその星が彼らを先に進んでいる途中その赤んぼうがいる所の上に至って止めました. 東方博士たちの喜びと感激は形言するあてがなかったはずです. 慌惚な心を持ってその家に入って行きました. 彼らはまぐさ桶に寝かした赤んぼうを見てひれ伏せて赤んぼうに敬排して石膏の箱を開いて黄金と乳香と沒薬を差し上げました. 彼らはその家に入った時ヨセフとマリアを見たがただ赤んぼうにだけひれ伏せてお辞儀をしました.
聖書に記録されるのを **“家に入って赤んぼうとその母親マリアの一緒にいることを見てひれ伏せて赤んぼうに敬排して 石膏の箱を開いて黄金と乳香と沒薬を礼物をささげるのである”** (マタイ 2:11) しました. マリアは崇高な信仰を持った女人だったし, 信仰の本になって本当に美しい信仰の決断を下した女人でした. 私たちはマリアに対して尊敬心を持ちます. しかしマリアに敬排してはいけないです. マリアの名前で祈って, マリアをほめたたえて, マリアが重宝者になるとは知り合いがいます. 間違って分かっているのです. 神様と私たちの間に仲保者はただイエスキリストしかないです. 天使もマリアもヨセフもどんな人も敬排の対象ではないです.ただ神様の息子イエスキリストの前にひれ伏せて敬排して礼物を差し上げなければなりません.
東方博士たちがイエスキリストに差し上げた三種類の礼物は黄金と乳香と沒薬でした. この礼物たちはイエス様がどなたなのかを説明してくれてどんなに敬排するはずなのかを言ってくれます. 黄金は王権を, 乳香は神聖を, 沒薬は苦難と死を象徴するのです. だから東方博士たちの差し上げた礼物はまぐさ桶に寝かした赤んぼうが王で神様で救い主だという事実を現わすのです. 私たちもイエスキリストに黄金と乳香と沒薬の礼物を差し上げなければなりません.“私には黄金がないです. 乳香と沒薬をどこで手に入れますか?”という考えをする方はないですか? 黄金を差し上げることは王を仕えることを意味します. イエス様は王です. 王の命令を受けた臣下はその命令の妥当性を計算しないです.ただどんなに王の命令どおりよく行おうかたけを思わなければなりません. イエスキリストのみ言葉に全幅的に従ってください.
皆さんが主イエスキリストのみ言葉を順従しながら生きて行ったらイエス様を王で仕えていることを現わすのです. 乳香を差し上げることは神様を礼拝することを意味します. イエス様は神様です.
皆さんが礼拝するのを楽しがって礼拝の中心にすべての事を調整して配しながら生きて行ったらイエス様を神様で仕えているということを現わすのです. 沒薬を差し上げることは大の中のために死んだ救い主を信じることを意味します.
イエス様は救い主です.イエスキリストが十字架にかけられまして死ぬ事がなかったらならない 事です.これの死を分かって信じる人はイエス様を唯一の救世主に仕えていることを現わすのです. 2 千年の前に童貞女の身を通じていらっしゃったイエスキリストは万王の王, 万主の主として世の中を審判なさろうとまたいらっしゃるでしょう. 各人がこの世の中で住む間にイエス様に対してどんな反応と態度を見せながら暮したと言うのにしたがって彼の運命が決まるでしょう.

聖徒の皆さんの中にはヘロデ王や書記官たちのような反応と態度を見せる人がいないように願います. 皆が東方博士たちのように王で神様で救世主であるイエス様を排する者等になってください.
聖徒の皆さんはイエス様のみ言葉に完全に順従して楽しい心で礼拝させていただいて真実の心で 救主を愛して広く伝えながら生きて行くように願います.